

青年部 年間ニュース

ぶちアクティブ!

活動紙

建設山口青年部
(山口県建設労働組合)
〒753-0815 山口市維新公園2-1-10
電話 083-925-2277



青年部長 あいさつ

青年部長

しょうだ
生田 真規

県青年部長に就任し2年目となり、1年間活動をしてきたことで歴代の青年部長の方々の大変さを感じることが出来ました。

先輩方の活動があったことで現在の青年部の在り方が確立されていたのだと痛感しています。

あいつとは少し離れてしまうのですが、現在、来年度山口県で開催される全国青年技能競技大会へ向け青年部として選手を確保することを含め、しっかりとサポート出来るように大会視察を行うなど準備を進めております。

若手育成の思い込めて

開催県という立場もありですが、これからの建設業を支えていく若手発見・育成の思いも込めて数多くの方の参加へ各支部のご協力をいただければと思います。

今年も1年、青年部をよろしくお願います。

基本組合と意見交換 今後の活動に活かす

次世代 対策交流会 1/28



基本組合から8人、青年部から20人が参加

【萩・山縣巧次(防虫・44)】1月28日に建設山口本部会館にて、基本組合・OB8人、青年部20人の参加で次世代

建設山口青年部では、若い組合員の皆さんに活動を理解して頂くため、広報誌を発行しています。今回は、令和6年1月から12月までの一年間の行事をまとめて掲載しています。これを読んでいる皆さん、一度青年部の行事に参加してみませんか。皆さんの仲間が待っています。

対策交流会が開催されました。会議では、後継者の育成問題や次世代対策問題について、基本組合・OBと青年部が意見を交換しました。

「組合活動を知ってもらえるようSNSやインターネットの活用は出来ないか」などの活発な意見交換がされ大変実りあるものとなりました。

県内 交流集会 1/28



優勝の山名さん(中央左)と生田部長(中央右)

友好を深める良い機会 恒例ボウリング大会

【下関・山名進太郎(板金39)】1月28日、山口市のスポーツ小郡店で県内交流集会在開かれ、12支部から24人の参加者が集まりボウリング大会を行いました。

この集会の目的は、各支部の皆さんとの交流を深めること、そして、豪華な景品が

- 令和6年度 青年部幹事会
- 青年部長 生田 真規 (雫毛)
- 副部長 西林 祐哉 (下松)
- 幹事 北乗 誠 (吉南)
- 山根 徹 (山口)
- 山内 亮 (岩国)
- 西嶋 真人 (宇部)
- 村田 克哉 (小野田)
- 山名進太郎 (下関)
- 菰 涼輔 (豊浦)
- 平川 幸弘 (長門)
- 山縣 巧次 (萩)
- 河内 信宏 (光)
- 藤林 賢悟 (防府)
- 高田 源和 (美祿)
- 平野 陣 (柳井)

全国青協 定期大会 2/11~12

63回全建総連全国青協定期大会が東京都の「連合会館」で開催され、48県連・組合から176人が参加し、建設山口からは4人が参加しました。

組合における青年層の役割は大きく、いずれは今の青年層が組合の担い手になる時が来る。

青年部があることを知ってはいませんが、どのような活動をしているのかは知らない青年層の組合員は大勢いる。

この「ぶちアクティブ!」を読んでもらえば、青年部活動を知らなくても、参加者が楽しめる交流会もあることが分かってもらえると思う。

全国の仲間と情報共有 団結力の強さ感じる

【光河内信宏(大工39)】2月11~12日に第

仮設住宅建設工事の工

この活動紙を見て興味を持った青年層のみならず、一緒に青年部活動に参加してみよう。



各班に分かれて交流企画

全国青協 交流集会 7/7~8

【下松・田村茂和(配管・31)】7月7~8日、石川県金沢市「金沢市

文化ホール」にて第31回全国青協交流集会在開催されました。この交流集会是、全国青協に集う建設青年の、年に一度の交流集会上で、他組合青年部の仲間と交流できる貴重な場です。各県連、組合の方より青年部の様々な活動や取組の報告を受けました。

交流企画の中の一つに、共に一つの物を創り上げていく過程でより良い交流を深めるため、皆で持ち寄った素材を活用し動画の編集作業をしました。

有意義な交流集会上に参加させていただき、ありがとうございました。

仲間と貴重な交流 SNSの活用企画

SNSの活用で需要が高まる一方、動画・画像の撮影や編集作業に対して苦手意識を持つていましたが、今回の企画のおかげで、初対面同士でも和やかな雰囲気の中、苦手意識を克服するきっかけとなりました。

建設山口の担い手とし 青年部一丸となり活動

定期大会 4/21

【防府・藤林賢悟(土工・40)】4月21日、14支部27人の参加のもと、第55回青年部定期大会を本部会館で開催しました。

令和5年度の活動報告ならびに会計報告が行われ、各支部の参加者により主な行事内容の報告と感想がありました。

また、山田書記長による学習会と称して



今年も全員スーツで参加

続いて令和6年度の運動方針案と会計予算案が提案され、質疑応答の後、満場一致で採択されました。最後に全国青協の歌を全員で合唱し、ガンバロウ三唱で結束を高めました。



染色作業体験

中国地協 交流集会 6/7~8

夏季 研修会 7/20~21

健康状態に一喜一憂 大変実りある研修会

【吉南・北乗誠(木工・39)】7月20日、21日にかけて、青年部夏季研修会が行われました。



血圧測定で健康チェック

初日は山口県セミナーパークを会場とし、SMGコンサルタント(株)営業部長藤井弘様より「建設業

に活用できるドローン講習」と題した講演をしていただきました。

2日目は「南総合センター」を会場とし、「(二社)山口総合健診センター 保健師 山本貴子様より「見直そう! あなたの生活習慣」と題した講演をしていただきました。

【柳井・平野陣(土工・26)】6月7日、8日に中国地協青年部交流集会が行われました。

2日目は全建総連の和田全国青協総務から「SNSの活用について」青年層のSNSによる組織化へ」と題して講演していただきました。

2日間という短い時間でしたが、とても実りのある有意義な時間でした。

中国5県で親睦深める
広瀬紺藍染を体験
集に加えて「新しいつながり創出」「既存のつながり強化」になるという事を学びました。

建設キャリアアップシステム 登録申請受付中

建設キャリアアップシステムに登録すると技能者1人ひとりに建設キャリアアップカードが交付される。建設キャリアアップシステムに登録する事業者の現場で入場時にカードリーダーでカードを読み取ると就業履歴が自動的に蓄積される

技能者が取得した資格や技能、就業履歴を簡単に証明できる

保有資格や蓄積される就業履歴等により技能者レベルを評価。客観的に技能者の能力レベルが証明されることで処遇の改善を期待できる(現在、技能者の能力評価基準・レベル分けを国交省で検討中)

技能者の就業履歴により建退共手帳への証紙の貼付け枚数の確認が確実かつ容易になる

事業者は現場管理を効率化できる(建退共事務の軽減、社会保険の加入確認など)

評価基準に合わせてカードを色分け

レベル1 目安: 初級技能者
レベル2 目安: 中堅技能者
レベル3 目安: 職長・熟練技能者
レベル4 目安: 登録基幹技能者 建設マスター等

①認定登録機関申請の登録料 詳細型登録のみ 4,900円(税込)
②インターネット申請の登録料
A簡略型登録 2,500円(税込)
B詳細型登録 4,900円(税込)

リニューアルオープン 「下松市栽培漁業センター」

各支部 ミニ情報



笠戸島の人気スポット

【下松・西林祐哉（鉄工・38）】下松市笠戸島にある栽培漁業センターは令和2年4月にリニューアルオープンしました。

他にも笠戸ひらめの餌やりや捌きかたの教室、お土産品の販売も行ってあります。笠戸島には国民宿舎大城や海水浴場があるので、ぜひ下松に来られましたら寄ってみてください。

ここ下松市栽培漁業センターは、昭和58年より、水産資源の維持拡大を図るため、種苗生産・中間育成による栽培漁業の推進や、下松市の代表的な観光資源である「笠言ひらめ」「笠戸とらふぐ」の養殖に取り組んでいます。施設にあるタッチングプールでは笠戸島近海で取れた魚が泳ぎ、裸足で入って直接触れ合うことができます。

全国青年 技能競技大会 9/14~16



村田さん

【長門・村田淳（大工・32）】9月14~16日に第40回全建総連全国青年技能競技大会が愛媛

県松山市「愛媛武道館」において開催されました。山口県からは菰涼輔

さん（豊浦）、田端英二さん（豊浦）、柴本羊次郎さん（山口）と私、村田淳（長門）の4人が選手として大会に臨みました。来年度の全国大会の開催地が山口ということもあり、大会の視察をするため、引率者として選手含めて18人で愛媛大会初日は開会式と競技説明が行われました。

中日の競技日は、他県からの選手・私たちが4人を合わせた総勢51人が、競技時間の6時間いっぱい日頃の練習の成果を競い合いました。競技終了後の懇親会では、今日競い合った選手で交流を楽しみつつ今日の出来栄えについて反省などをして終わりました。

最終日は表彰式と閉会式が行われ、残念ながら私たちが4名は賞を取る事はできませんでしたが。今年の山口大会では今回の反省を活かして臨もうと思えます。また、今回引率してくださった皆様や応援して頂いた方々、大変ありがとうございました。

今年山口で開催 反省を活かしてのぞむ

ファミリー 交流集会 10/13

青海島半周コース みなさんもぜひ参加を



青海島観光汽船



デッキで自然を満喫

【長門・平川幸弘（大工・43）】10月13日、青海島観光汽船にて11支部78人の参加によりファミリー交流集会を開催しました。当初は青海島1周コースを予定していましたが、前日のうねりが残ったため、半周コースに変更となり、

二隻に分かれて無事出港しました。天気も良く暖かかったので、デッキに出たりしながら各家族で雄大な自然を満喫していました。特に、洞窟に船で入った時は、皆さん凄く驚いていました。船酔いもなく、戻っ

た後は各自お弁当を持ち、隣にあるセンザキッチン・おもちゃ美術館などを散策してもらいました。ルネッサ長門でお弁当を食べ公園で遊ばれた家族もおられました。皆さん、沢山ご参加いただき、ありがとうございました。

中国地協 幹部会議 11/30~12/1



中国地協幹部14人が集結

【熊毛南・生田真規（大工・37）】11月30日~12月1日に建労岡山会館小会議場で4県連

協総務の和田さんから「地協活動の持つ意義・重要性」と題した全体講演をしていただきました。

夜は場所を「海鮮居酒屋 晴れじゃ」へ移し、座席をランダムにして他県連の方々と仕

からより一層中国地協の盛り上りを予想させる幹部会議となりました。

統一行動の原案を作成 つながりの強さを感じる

組合14人の参加のもと、第15回中国地協青年部幹部会議が開催されました。1日目は各支部参加者自己紹介から始まり、全国青年部の活動報告や、今年度の残りの活動行事についての担当割り振りなどがスムーズに決められ現在の中国地協の繋がりを感じました。夜は場所を「海鮮居酒屋 晴れじゃ」へ移し、座席をランダムにして他県連の方々と仕

事や家庭の話など大変盛り上がりがあった懇親会となり、二次会へも会議参加者全員参加という地協の仲の良さも際立ちました。2日目は前日の議題に続き、中国地方協議会（青年部長会議）の協議事項の確認、中国地協統一活動（仮称）の原案作成など、これ

青年部の理念を学ぶ 各県幹部が議論

全国青協 幹部会議 11/10~11



全国から112人が参加

も組織としてまとまりができて、組織拡大に繋がっていくことを学ぶことができました。

【山口・山根徹（大工・35）】11月10~11日、静岡県で開催された全国青協幹部会議に出席しました。全国38県連112人が集まり、組合の歴史・青年部の必要性・組織拡大の必要性について学び、意見を交わしました。

1日目には全建総連書記長を務められた古市氏から組合の歴史と青年部の在り方、また全建総連 竹谷組織部

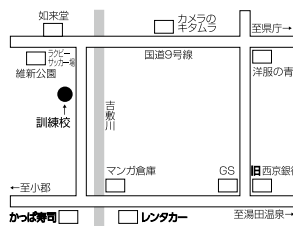
長からは青年部の情勢、組織拡大の必要性などの現状をお話しいただきました。2日目にはグループワークで、前日の講演で学んだ事について議論しました。拡大活動一つ取っても、各県連での青年部の立ち位置や待遇の違いによって活動の手法が大きく変わってくる事などに気が付きました。青年部の理念を共有するだけでも組織としてまとまりができて、組織拡大に繋がっていくことを学ぶことができました。



楽しく技能習得

令和7年度 訓練生募集

- ◆募集対象 建築（大工）を職業として働いている方で、技能修得に意欲のある方。将来、技能士、2級・木造建築士の資格を希望する方。男女は問いません。原則として、雇用保険被保険者または、本人が「一人親方等の特別加入」の労災保険加入者。その他の方は、御相談ください。
- ◆訓練期間 2ヵ年
- ◆教室 山口本校（建設山口本部会館内）
- ◆訓練日程 月4～5回（令和7年度入校生は、毎週木曜日）
- ◆訓練時間 8：30～17：00
- ◆訓練課程 普通訓練課程
- ◆訓練科目 建築概論、建築生産概論、建築計画、建築構造、建築設備、工作法、規矩術、施工法、安全衛生、測量、機械電気、法規、仕様積算、建築製図、材料、基本実技
- ◆訓練講師 職業訓練指導員及び1級建築士
- ◆教科書 厚生労働省認定のもの
- ◆特典 (1)2ヵ年の訓練を修了し、技能照査に合格した者は2級技能検定（建築大工）の学科試験が免除。
(2)2級及び木造建築士受験の実務経験短縮（高卒の場合）
(3)授業料、教科書、教材無料
(4)交通費の一部と昼食支給（組合員が対象）
- ◆訓練科 木造建築科



◆入校を希望されます方は、「山口建設高等職業訓練校入校申込書」に必要事項を記入の上、毎年3月中旬までに所属支部を通じて提出してください。概ね、毎年4月下旬より訓練開始になります。

◆当訓練は厚生労働省の定めた一定の基準に沿って合理的かつ効果的に訓練を行なっており、昭和50年4月1日に山口県知事より認定を受けています。

お問い合わせは本部・支部まで

毎年8月頃・ぜひ挑戦を



大工の原点。必ず得るものが。(全建総連第40回青年技能競技大会)

毎年、建設山口では、技能競技大会を開催しています。

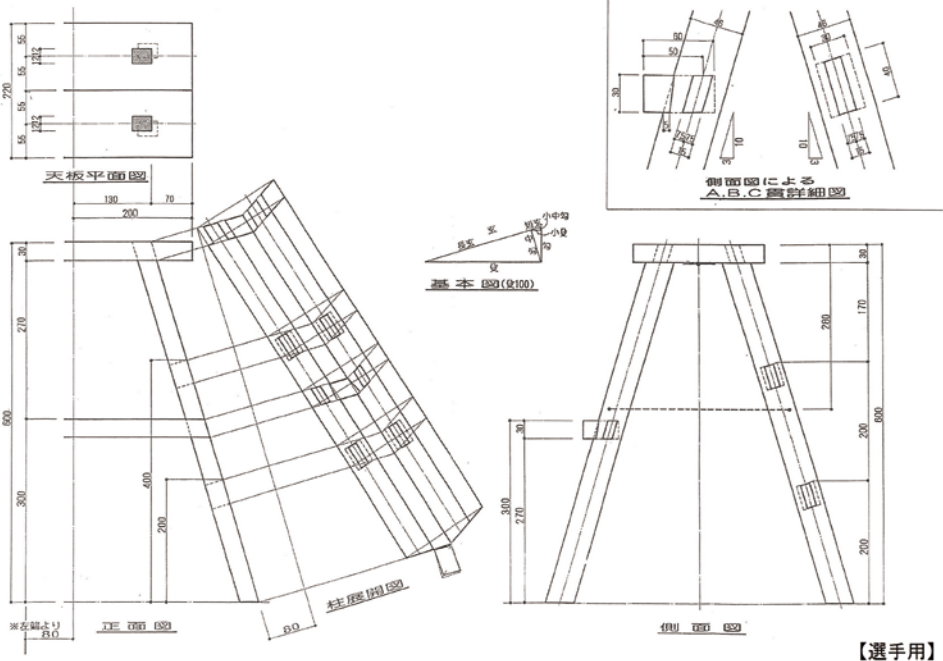
“うでだめし” 詳細は各支部へ

この競技大会は、全建総連が主催する全国青年技能競技大会の予選を兼ねて、毎年実施しているもので、競技課題は規矩術を駆使して作製する「四方転び踏み台（課題詳細図参照）」です。現寸図の作成からはじまり、木削り・墨付け・加工・組み立ての工程で、競技時間は6時間です。技能の継承と後継者育成を図ることを目的に開催しており、建設山口は第1回から連続して全国大会に出場し、過去に何度も入賞するなど、輝かしい実績も残しています。

全国大会が山口で開催

技能競技大会に 参加してみませんか？

全建総連第39回全国青年技能競技大会 課題詳細図



合は、全建総連傘下53県連・組合のうち、建設埼玉、東京都連、島根建連、建設山口の4県連・組合しかありません。

近年の建築現場では、プレカットが主流となるなど、現場で刻みや墨付けをする機会が激減してしまいました。

しかし、最近はお場者が減り、寂しい大会が続いています。大工の原点とも言える、この競技課題。規矩術の極意は水平と垂直・勾配です。出場すれば、必ず得るものがあり、今後の仕事に必ず役立つこと間違いなしです。

今年こそ、多くの皆さんのチャレンジをお待ちしています。活気あふれる大会になるよう、大工魂の結集を！

詳細は、お入りの各支部へお問い合わせください。

全国の大会に出場できるのは、満36歳以下の方に限定されています。建設山口技能競技大会には、年齢制限はありません。